

《魅力的な地域づくりに向けた取組事例》



令和6年5月30日（木） 君津市長 石井 宏子

1. 千葉県君津市の概要

2. 魅力的な地域づくりに向けた取組

- 君津市は、都心から1時間の距離にある自治体。
- 1995年をピークに人口減少傾向が続いている。
- 近年の人口社会動態は改善傾向で、2023年度は社会増を達成。



歴史	・1970年に5町村が合併し君津町が発足。 ・1971年に市制施行し、2021年に50周年。	
人口	80,065人（2024年4月30日時点） ※1995年の93,216人がピーク	
世帯数	39,456世帯（令和6年4月30日時点）	
面積	318km ² （周囲：118.2km）	
アクセス	＜電車＞・君津駅－東京駅	約65分
	（特急利用）	
	＜バス＞・君津BT－東京駅	約60分
	－バスタ新宿	約70分
	－横浜駅	約65分
	－羽田空港	約30分

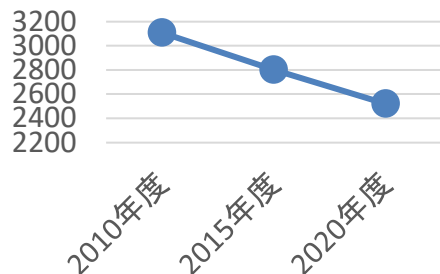
清和地区について①

1955(昭和30)年、秋元村と三島村が合併し清和村となる。
1970(昭和45)年に君津町、上総町、小糸町、小櫃村と合併し君津町となる。(翌年市政施行)

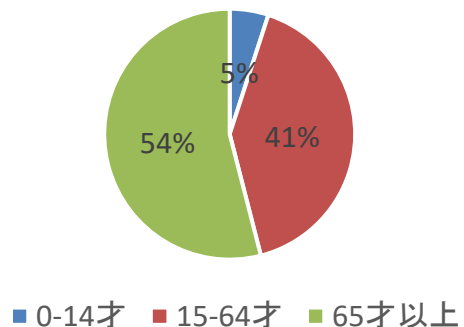
	君津市全体	うち清和地区
人 口	83,499人	2,589人
世帯数	38,927世帯	1,258世帯
面 積	319km ²	64km ²

(人口・世帯数ともに2019年度末)

○人口減少・高齢化が市内でも顕著に進む地域



(人口変化)





清和地区について②

○観光・文化資源

自然豊かなロケーション
鹿野山、三島湖、県民の森
ゴルフ場、キャンプ場など
レジャー施設
多様な歴史文化的資源



鹿野山九十九谷展望公園



県指定無形民俗文化財
「三島の棒術と羯鼓舞」



豊英大滝

○暮らしの様子（2020年3月の市民アンケートより）

- ・清和地区の定住意向は8割を超え
- ・「公共交通網の整備」「商工業の振興」満足度が大幅な低水準
（バスを乗り継がなければ駅まで行けない、コンビニ・スーパーが無い、
地域内に公園や学童保育のような機能が無いことなどが影響か）

○有害鳥獣被害

○公共施設 小学校1校・複合施設「おらがわ」1（市民センター、公民館、保育園）



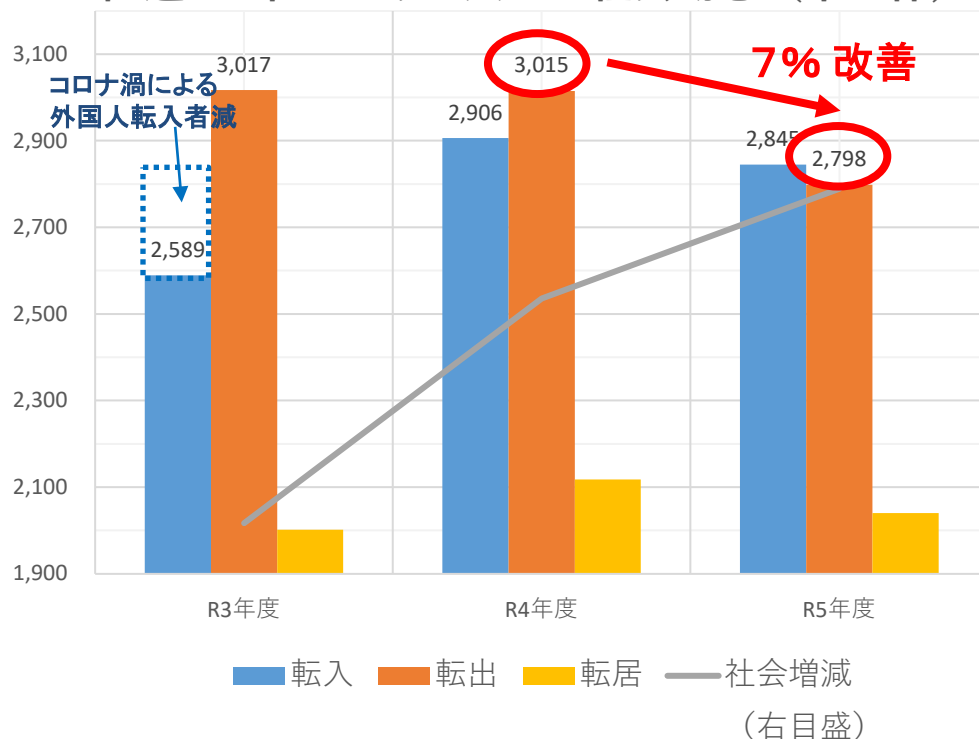
代表的な特産品
「清和のじねんじょ」



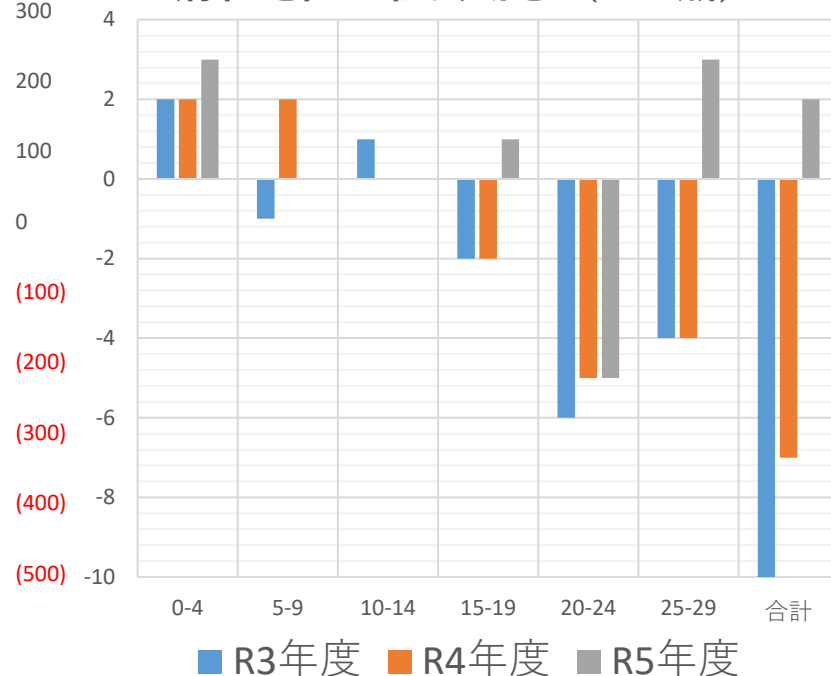
【令和5年度の社会動態の状況】

- 転出数が7%改善し、社会増を達成。(**1993年以来31年ぶり！**)
※全国平均：0.9%減（住民基本台帳人口移動報告 2023年(令和5年)結果）
- 清和地区ではこども・若者世代（29歳以下）でも転入超過を達成
⇒魅力的な地域づくりへ着実な成果が出ている。

直近3か年における人口の社会動態（市全体）



清和地区の社会動態（0-29歳）



1. 千葉県君津市の概要

2. 魅力的な地域づくりに向けた取組

新たな地域拠点を核としたきみつ魅力アップ・にぎわい創出プロジェクト (デジ田交付金_地方創生推進タイプ活用事業)

目的（効果）	・それぞれの地域の特色に応じた地域活力の底上げを図り、持続可能なまちづくりを推進する ・地域資源を活かした取組により、多拠点居住の促進や関係人口の創出を図る ・多様な働き方や起業につながる取組により、生産年齢人口の流出を抑制する ・外部人材の導入や組織育成支援により、地域コミュニティの担い手と継続性を確保する
事業概要・ 主な経費	○多拠点居住促進・関係人口創出 ・地域資源を活かした事業や活動を創出するセミナー（委託費）1,590千円 ・地域魅力発信マップ作成（委託費）1,090千円 ○「地域で稼ぐ・働く」の促進 ・コワーキングスペースの機器リースや民間企業との実証実験を伴う家具・什器の設置等 4,774千円 ・デジタル工作機材ワークショップ（委託費）370千円 ○プロジェクト推進と担い手育成体制の構築 ・支援マネージャー招聘（委託費）1,400千円 ・担い手組織育成の横展開（補助金・事業費）2,100千円  地域資源を活かした事業や活動を創出するセミナー 「実感の循環学校」報告会の様子
KPI	①イベントの市外参加者（+200人） ②地域ビジネスなどの創業（+3事業） ③コワーキングスペース月平均利用（+360人） ④地域組織運営に関わる人（+42人） 関連URL （交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/12/64232.html （効果検証） 調整中

あらたな地域づくりの拠点に！

清和地域拠点複合施設「おらがわ」





君津市
Kimitsu City

君津市清和地域拠点複合施設

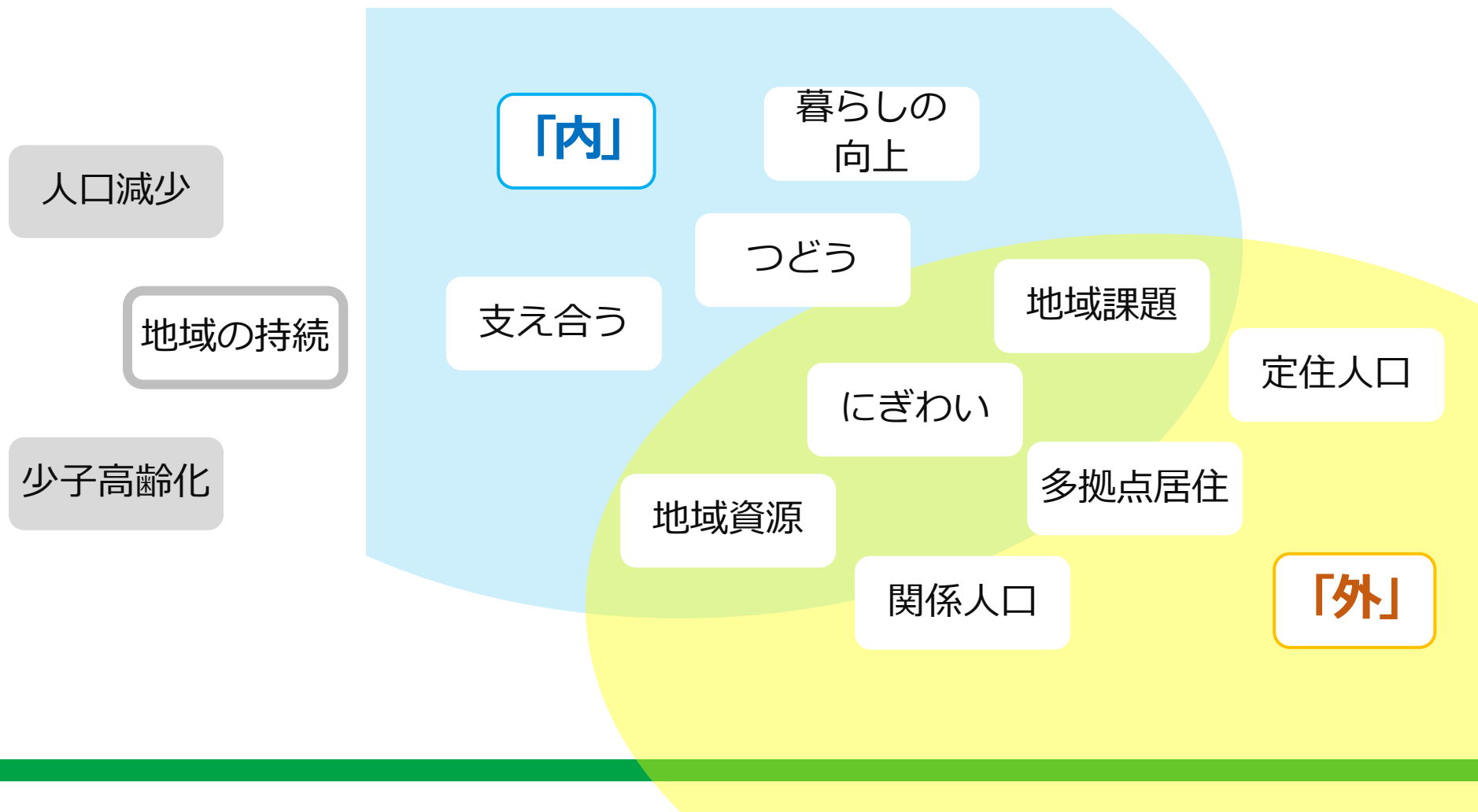
おらがわ

おらがわ





人がつどいにぎわいが生まれる 新たな地域の拠点





施設整備に伴う動き（地域準備会）



全11回

令和3年
3月から12月

36組42名

地域役員、住民有志
NPO、近隣事業者

旧秋元小学校を拠点とした
地域活性化に向けた機能の
具体化



取組と組織の方向性



地域準備会まとめ

「未来へつなげるバトン」

○ コーディネーター：おきなまさひと氏（合同会社まちびと会社ビジョナリアル共同代表）



君津市
Kimitsu City

地域団体「コミュニティ清和」の発足

会 員 (年会費3000円)

発足時
2022.4
24人

➡ 2024.5現在
約 **50** 人

活 動

- ・ 地域資源や地域の課題を活かした取組
- ・ 地域情報収集・魅力情報発信
- ・ コミュニティ清和まつりの開催
- ・ 会員有志によるチーム活動

コンセプト
&
ビジョン

むらをつくる。
むらをまもる。
いつまでも。

ミッション

むらのちからを
つかう。つくる。つなぐ。



清和から楽しいことを巻き起こそう！

コミュニティ清和

私たち「コミュニティ清和」は、清和地区が、より暮らしやすい地域になることを目指して、令和4年4月に設立した地域組織です。
地域の「つどい」と「にぎわい」を生み出そうと、20代からベテラン世代までの約50名がイベントや、情報発信、地域での関係性づくりなどの活動を行っています。

Instagram



Facebook



HP







無印良品WEBメディア「ローカルニッポン」掲載

MUJI 無印良品

ネットストア イベント くらしの良品研究所 MUJI HOUSE VISION 店舗情報 お問い合わせ 良品計画

ローカルニッポン

千葉・君津

数ある「ローカル」の中で、「清和」にしかないもの

2023年12月26日

千葉・君津



書き手: 池田里歩

千葉県君津市清和出身。コミュニティ清和の会員で、清和のヒトやコトなどにスポットをあてた魅力発信マップ作成事業を担当。普段は夫とカフェを経営。ふるさと清和を愛するあまり、幼馴染と「100えんサイダー」を結成しYouTubeにて清和の魅力を発信。

トラック市のおかげで新しい繋がりができたり、離れていたものがまた繋がったり、人が繋がることで新しいものが生まれていく姿がそこにありました。



「清和トラック市」の会場にて、笑顔溢れる松本さん



あらたな地域づくりの仕組み！

きみつ地域づくり協議会



地域でつくろう、
地域のこれから。

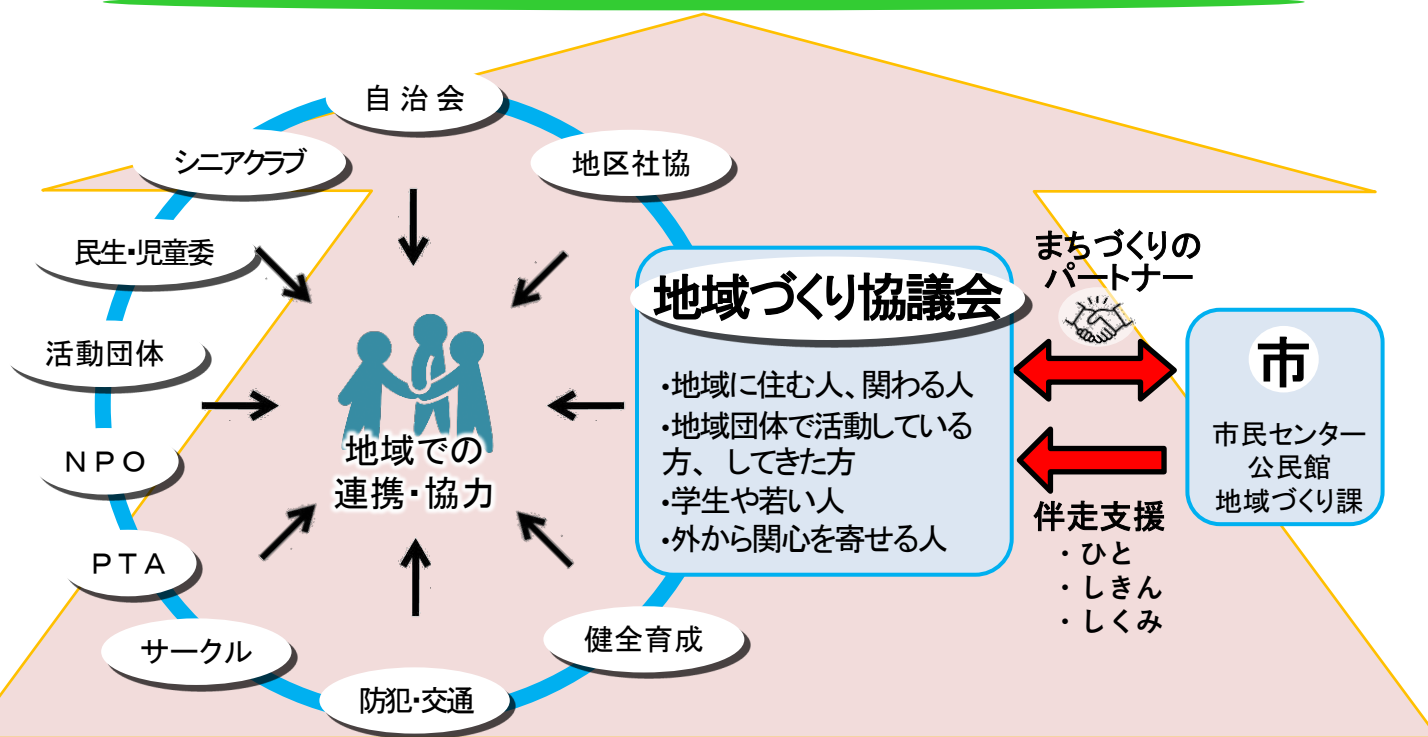
- 令和6年度からスタート
- 各公民館区域を単位にして
- 地域を元気にしたいという想いをもった方々が集い
- みなさんの手で、それぞれの地域を元気にし、課題解決を図っていく新しい仕組み



地域でつくろう、
地域のこれから。

きみつ地域づくり協議会

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ



地域を元気に
していく新制度

「やりたい！」
の想いが出発点

地域での話し合い
が根幹

自分たちで
考え、活動する



ご清聴ありがとうございました

